

緊急事態宣言を受けた保健所長メッセージ



前橋市保健所長

大西 一徳

全国的な変異株の広がりにより、新型コロナウイルスの感染がこれまでにないスピードで急速に拡大しており、現在、本市においても感染者数が急速に増加しています。

変異株はウイルス自体の感染力が強いこともあり、本市でも若年層や小児の感染、家庭内での感染が増え続けており、既に県内の医療体制は逼迫しています。

新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があるとともに、重症化を予防する効果があるとされています。

ワクチンを接種することにより、自分自身を感染の脅威から守ること、大切な家族や友人、職場の同僚を感染の脅威から守ることができます。

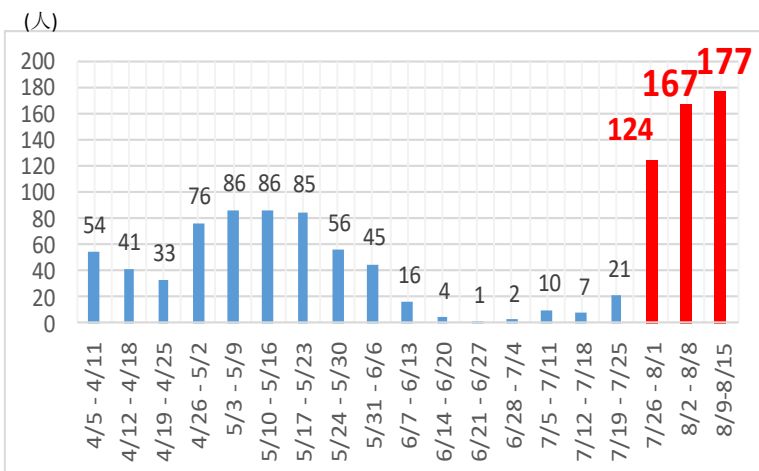
前橋市においては8月22日（日）から12歳以上の全ての方への新型コロナワクチン接種の予約が始まりますので、ぜひ積極的なワクチン接種を検討してください。

また、緊急事態宣言発出を受け、徹底的な外出自粛【外出機会を現在の1/2にする】への協力、感染力の強いウイルスであることからこれまで以上の「換気」、従来と同様の「手洗い」「マスクの着用」など基本的な感染対策の徹底をお願いします。

本市の感染状況・ワクチン接種と感染者数の比較

新規感染者数 571人(7/26~8/18)

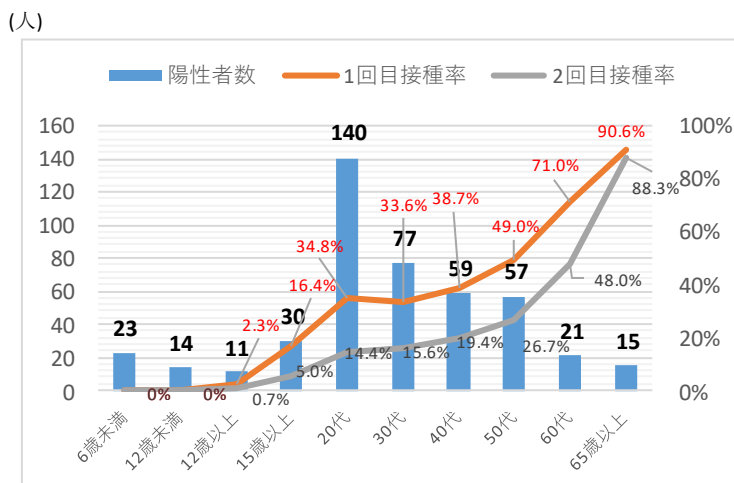
前橋市陽性者発生数・週次グラフ(8/15現在)



感染者の傾向

- ・感染対策が徹底されていない飲食店を利用
- ・感染拡大地域で仕事又は旅行等
- ・仕事で同僚と一緒に休憩（飲食、喫煙、車内）
- ・感染者が体調不良で出勤・通学し拡散
- ・感染拡大地域（首都圏など）から家族が帰省
- ・家庭内又は保育施設内（低年齢層）

前橋市年代別ワクチン接種率と感染者数(8/2~8/18)の比較



ワクチン接種率と感染者数の分析

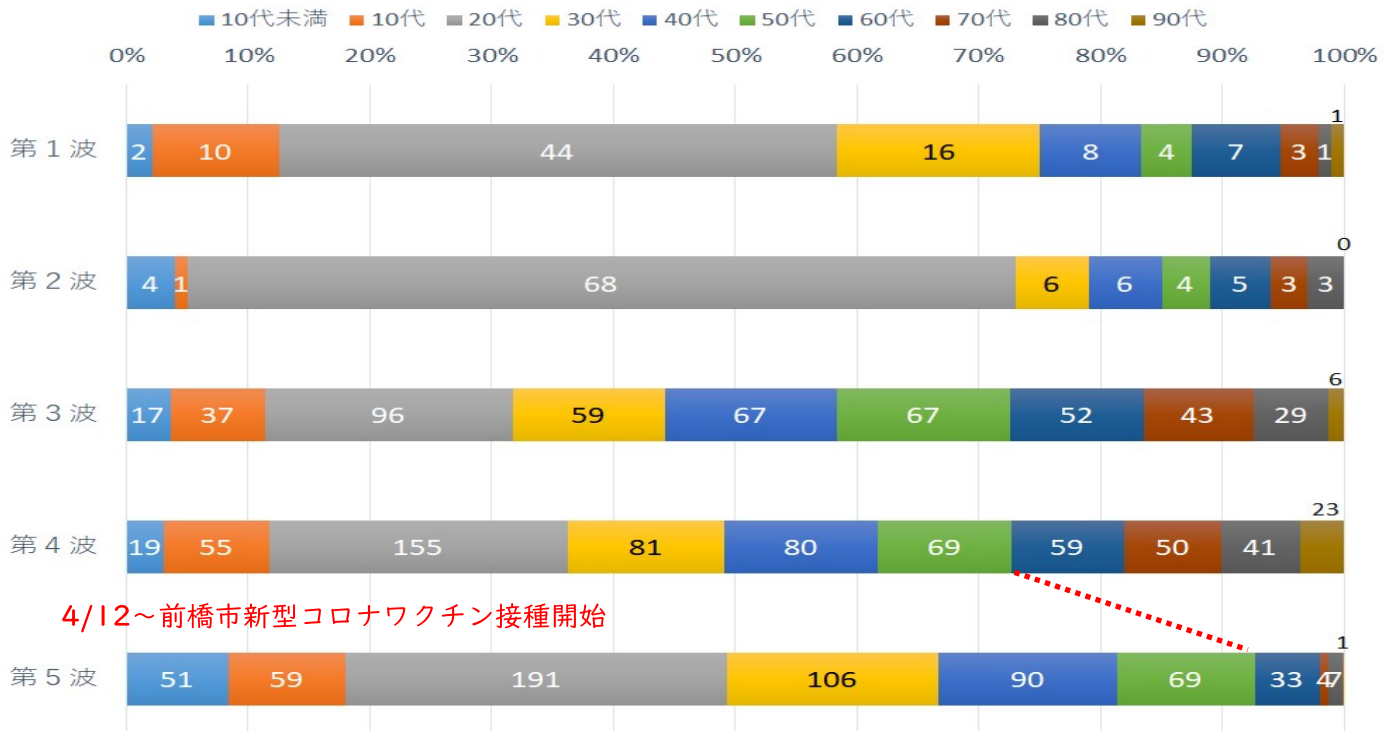
・65歳以上は2回目接種率が88.3%と全世代で最も高く、感染者全体での割合は4.4%と最も低くなっている。

・20代、30代の2回目接種率平均が15%と現役世代で最も低く、感染者全体での割合の合計は47.3%と突出して高い。

※県央ワクチン接種センターにおいて20代、30代の対象人口のうち約40%の方が予約済です。

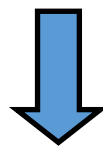
前橋市における第1波から第5波の年代ごとの感染者数比較

| | 第1波 | 第2波 | 第3波 | 第4波 | 第5波 |
|------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|
| 始期 | 令和2年7月6日 | 令和2年9月21日 | 令和2年11月23日 | 令和3年3月15日 | 令和3年6月28日 |
| 終期 | 令和2年9月20日 | 令和2年11月22日 | 令和3年3月14日 | 令和3年6月27日 | |
| 感染者数 | 96 | 100 | 473 | 632 | 611 |



各波と感染者年代の分析

- ・60代以上の年代の感染率は第4波から第5波にかけて（ワクチン接種の有無）大きく減少している。
- ・20代、30代の感染率は第1波から第5波まで一貫して高い。
- ・10代未満の年代は第5波で感染者が急増している。



- 1 高齢者のワクチン接種率が上がることにより感染率が激減している。
- 2 20代、30代を中心とした現役世代のワクチン接種率が上がることにより、感染者数を大幅に抑えられる。
- 3 10代以下の世代も変異株の感染力の強さがあるため、家庭内感染に注意が必要である。